

熊本市
職員募集

RECRUIT

だれかのために汗を流し、

共に喜び、共に挑む。

どこへ走っても未来、

ぶつかって進め。

KUMA
MOTO
CITY

RECRUITMENT GUIDE

熊本市人事委員会事務局

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号
TEL.096-328-2939 FAX.096-359-4585
E-mail : jinjiinkai@city.kumamoto.lg.jp



平成31年(2019年)4月発行
令和6年(2024年)4月改訂

熊本市職員採用パンフレット



これからの熊本市を市民の皆様と
ともに創り上げていきましょう。

熊本市職員募集パンフレットをご覧ください、ありがとうございます。

熊本市は、中心部にそびえる勇壮な熊本城や清らかな地下水、豊かな緑や美味しい農産物など、歴史文化と自然の恵み、そして、都市の利便性が調和した九州中央に位置する政令指定都市です。

熊本は今、世界的な半導体企業の進出などにより、全国から熱い注目を集めており、地域経済の活性化をはじめ、観光の振興や国際化など、多方面にわたる飛躍的な発展が期待されています。

そのような中、今年は、「熊本市第8次総合計画」に基づくまちづくりがスタートする大変重要な年となります。基本理念に掲げる「市民」と「地域」、そして「行政」が、それぞれの果たすべき責任や役割を担いつつ、互いに支え合う成熟した地域社会を基盤としたまちづくりに取り組んでまいります。

特に、結婚、妊娠、出産等の希望をかなえ、こどもの命と権利を守り、健やかな成長と安心して産み育てることができる環境を整備していくほか、今後の活発な経済活動を支える「10分・20分構想」をはじめとする広域交通ネットワークの早期実現など、「誰もが憧れる上質な生活都市くまもと」の実現に向け、全力で邁進してまいります。

このような取組を着実に進めるためにも、積極的に地域へ足を運び、市民の皆様と徹底した対話の中で、まちの課題を感じ取り、自ら解決策を考え、組織内での議論を通じて、質の高いサービスを提供する力を求めています。

働く場としての熊本市は、政令指定都市ならではの事業規模やその範囲から、職員が活躍できるフィールドは多岐に渡り、人事異動を通じて様々な部署で経験を積むことができます。また、基礎自治体ならではの市民との近さも強みであり、自分の仕事が市民の暮らしを支えているという具体的な手応えや達成感を感じることができます。

柔軟な発想や豊かな感性、溢れる行動力を持った皆さん、熊本市役所の一員として、市民の皆様とともにこれから始まる熊本の新時代を創り上げていきましょう。

多くの皆さんのチャレンジを心からお待ちしています。



熊本市長 大西 一 史

私たちの求める人材像

あなたの力を、私たちが目指す、
「上質な生活都市くまもと」の実現のために。
熊本市をより近くで、市民のより近くで支える、
誰かにとってのヒーロー。
私たちは新しい力を求めています。

市民志向

改革志向

自立志向

チーム志向





めざすまちの姿 上質な生活都市

豊かな自然と歴史・文化に恵まれ、あたたかい
ふれあいに満ちた地域の中で、お互いに支え
合いながら心豊かで幸せな暮らしが営まれ、
災害に強くだれもが安心して暮らせるまち。
そして、市民一人ひとりが、自分たちが暮らす
まちに誇りを持ち、夢や希望を抱いて、いきい
きと多様な生活を楽しんでいるまち。
そのような、市民が住み続けたい、だれもが住
んでみたくなる、訪れたくなるまち、「上質な
生活都市」を、私たちはめざします。

各区の魅力や特色をいかした、 自主自立のまちづくり

政令指定都市・熊本市

人口／737,944人
世帯／339,008世帯
面積／390.32km²

※人口・世帯数は令和6年(2024年)1月1日現在の推計人口
※面積は国土地理院公表値

西区

人口／90,512人
世帯／41,368世帯
面積：89.33km²

南区

人口／132,000人
世帯：52,709世帯
面積：110.01km²

北区

人口／138,187人
世帯：58,560世帯
面積：115.34km²

東区

人口／190,243人
世帯：83,668世帯
面積：50.19km²

中央区

人口／187,002人
世帯：102,703世帯
面積：25.45km²



豊かな自然と
伝統ある歴史文化



金峰山湧水群

九州の中核をなす
拠点都市



熊本駅前広場

活発な
地域コミュニティ



世代間交流キャンプ

中央区

熊本市のシンボルである
熊本城や水前寺成趣
園、西日本最大級のアー
ケード街を有し、行政や
ビジネスの中心となっ
ている中央区。医療・教
育・文化施設など、生活
に必要な機能がコンパクト
に集積しています。若者
の活気あふれる都会
的風景の中にも、自然
の安らぎと豊かな歴史が感
じられる地域です。

東区

国道57号(通称東バイ
パス)や一般県道熊本空
港線(通称国体道路)な
どの主要幹線道路が区
域内を走り、商業施設や
医療機関、学校や福祉
施設なども多く都会の姿
を見せる東区。一方で北
には託麻三山、南には江
津湖の自然が広がって
おり、都市の利便性と自然
とが調和した住環境
に優れた地域です。

西区

金峰山や有明海など自然
豊かで、海苔やみかん
など美味しい特産物が
豊富な西区。宮本武蔵
が「五輪の書」を書いた
とされる霊巖洞や有明
海を望むナルシストの丘
を訪れると、ゆったりし
た時間を過ごせます。熊
本駅周辺ではにぎわい
ある都市空間が整備さ
れ、自然と都市の利便性
が調和した地域です。

南区

区域の半分以上を農地
が占める自然豊かな南
区。ナスやトマトなどの農
作物、あさりなどの漁業
資源が豊富です。国、県、
市の指定文化財や史跡
などの歴史的資源が多
いのも魅力です。城南・
富合の工業団地や熊本
流通業務団地は製造・
流通の拠点地域でもあ
り、自然と都市部が上手
く調和した地域です。

北区

5区の中で最大の面積
を有する北区。田原坂や
武蔵塚公園などの史跡、
植木温泉などの観光資
源に加え、八景水谷公園
や立田山など豊かな自然
に恵まれ、全国有数の
スイカの生産地である
など農業も盛んです。また、
幹線道路の整備も進め
られており、「人」と「も
の」の交流が期待できる
地域です。

めざすまちの姿

ビジョン1
Vision

こどもが輝き、若者が希望を抱くまち

ビジョン2
Vision

市民に愛され、世界に選ばれる、
持続的な発展を実現するまち

ビジョン3
Vision

市民生活を守る強くしなやかなまち

ビジョン4
Vision

だれもが自分らしく
いきいきと生活できるまち

ビジョン5
Vision

豊かな環境を未来につなぐまち

ビジョン6
Vision

すべての市民がより良い暮らしを
営むまち

ビジョン7
Vision

安全で良好な都市基盤が
整備されたまち

ビジョン8
Vision

市民に信頼される市役所

MISSION → PROJECT

※熊本市第8次総合計画「Vビジョン」
詳しくは [熊本市第8次総合計画](#) [検索](#)

『こどもの権利サポートセンター』 開設



いじめや暴力、貧困などからこどもの権利を守るために「こどもの権利サポートセンター」を令和6年1月4日に開設しました。「こどもホットライン」を窓口として、あらゆる相談を受け、解決に向けた対応を行っています。

『くまもとポイント』制度の 新設



マイナンバーカードと紐づけた「くまもとアプリ」を導入し、ポイント等のインセンティブを付与するとともに、地域活動等への参加を「見える化」します。また、災害発生時に避難所運営や災害ボランティアの受入れ等にもアプリを活用することで、的確な避難者支援や被災者支援につなげます。

スタートアップエコシステムの 構築



スタートアップの成長を支援するため、先輩起業家等のメンターが支援者となり、新たな起業家を次々と生み出し、スタートアップの連続創出を目指す「スタートアップエコシステム」の構築を目的として、成長段階に応じた伴走型支援や、グローバル展開に関する支援等に取り組めます。

交通体系の最適化 (ベストミックスの構築)



(出典)熊本都市圏 都市交通マスタープランより

主要渋滞箇所数が政令市ワーストなど深刻な交通渋滞を解決するため、「10分・20分構想」などの広域道路ネットワークの形成や、公共交通機関の機能強化および利便性向上による自家用車からの転換を図ることで、将来にわたり誰もが移動しやすい自動車交通と公共交通を最適化する『ベストミックス』の構築に取り組めます。

議会局

本会議・委員会・公聴会運営上の事務、会議録の編集、政務活動、議会広報、行政調査など

- ・総務課
- ・議事課
- ・政策調査課

政策局

市政全般の総合的企画、重要政策の立案・調整、行政評価、国際化施策、海外との都市間交流、本庁舎等の整備、市政広報、秘書、広聴活動、防災対策など

- ・政策企画課
- ・データ戦略課・国際課
- ・庁舎建設課・秘書課
- ・広報課・広聴課
- ・危機管理課・防災計画課
- ・東京事務所 など

STAFF VOICE
P.9へ

総務局

公文書の管理、条例・規則の制定改廃、市役所改革、人事管理、給与・福利厚生、情報システムの運用管理、庁舎の維持管理、契約事務の総括など

- ・総務課・法制課
- ・改革プロジェクト推進課
- ・人事課・労務厚生課
- ・管財課・情報政策課
- ・デジタル戦略課
- ・契約政策課 など

財政局

予算編成及びその執行管理、市債発行、債権管理、財産管理、税務行政の企画調整、市税の賦課・徴収など

- ・財政課・債権管理課
- ・資産マネジメント課
- ・税制課・市民税課
- ・固定資産税課
- ・納税課

文化市民局

区政の総合調整、市民協働・地域コミュニティ活動の推進、人権啓発、文化芸術の振興、熊本城の管理など

- ・地域政策課
- ・地域活動推進課
- ・人権政策課
- ・男女共同参画課
- ・文化政策課
- ・熊本城総合事務所 など

健康福祉局

保健・医療・福祉行政の企画調整、高齢者福祉、障がい者福祉、動物愛護、国民健康保険など

- ・健康福祉政策課
- ・健康づくり推進課
- ・国保年金課・高齢福祉課
- ・障がい福祉課
- ・健康危機管理課
- ・感染症予防課
- ・動物愛護センター など

STAFF VOICE
P.10へ

環境局

環境政策の企画調整、緑化推進、自然保護、地下水保全、廃棄物計画、ごみ減量・リサイクル推進、ごみ収集・運搬・焼却など

- ・環境政策課・脱炭素戦略課
- ・水保全課・廃棄物計画課
- ・事業ごみ対策課
- ・西部クリーンセンター
- ・東部クリーンセンター
- ・東部環境工場 など

経済観光局

産業政策の企画調整、商業振興、企業立地推進、観光振興、シティプロモーション、イベントの企画実施、スポーツの振興など

- ・経済政策課・雇用対策課
- ・企業立地推進課
- ・起業・新産業支援課
- ・観光政策課・誘致戦略課
- ・動植物園・スポーツ振興課
- ・イベント推進課 など

STAFF VOICE
P.11へ

農水局

農林水産行政の企画調整、農水産物の販路拡大・ブランド化、農業経営指導、土地改良事業、漁港・漁場の整備維持など

- ・農業政策課
- ・農業支援課
- ・農地整備課
- ・北東部農業振興センター
- ・西南部農業振興センター
- ・水産振興センター など

KUMAMOTO CITY ORGANIZATION

熊本市の組織について

都市建設局

都市計画の策定・調整、交通政策、市街地再開発事業、景観整備、建築行政の企画調整、住宅政策の企画調整、市営住宅の整備管理、空き家対策、市有建築物の整備管理、土木関連事業の企画調整、用地調整など

- ・都市政策課・都市デザイン課・建築指導課
- ・交通企画課・住宅政策課・空家対策課
- ・営繕課・設備課・道路計画課
- ・道路整備課・道路保全課・河川課
- ・用地課・みどり政策課 など

STAFF VOICE
P.11へ

STAFF VOICE
P.12へ

こども局

子育て支援、児童虐待防止、保育所の管理運営など

- ・こどもの権利サポートセンター
- ・こども政策課
- ・こども支援課
- ・保育幼稚園課
- ・こども家庭福祉課
- ・妊娠内密相談センター
- ・児童相談所 など

STAFF VOICE
P.13へ

各区役所

区のまちづくり推進、戸籍等の事務、証明書等の発行、国民健康保険・国民年金・福祉等の窓口業務、地域のコミュニティ活動支援、地域の相談・要望等に関する業務など

- ・区民課
- ・まちづくりセンター
- ・土木センター
- ・福祉課・保護課
- ・保健こども課 など

STAFF VOICE
P.9へ

STAFF VOICE
P.10へ

消防局

消防行政の企画調整、消火・救急・救助活動、火災予防の啓発、防火対象物の立入検査、消防用設備等の設置・維持、火災原因調査、災害の通信指令など

- ・総務課・管理課
- ・予防課・指導課
- ・警防課・情報司令課
- ・救急課
- ・各消防署/出張所

STAFF VOICE
P.14へ

地方公営企業

交通局

交通事業に関すること(総合的企画及び財政計画、電車運行など)

上下水道局

上下水道事業に関すること(総合的企画及び財政計画、水道料金等の収納、設備工事など)

病院局

熊本市市民病院などの病院事業の計画運営、各種診療・地域医療連携、財政計画など

STAFF VOICE
P.14へ

教育委員会(事務局)

教育行政の企画調整、学校施設の管理、教職員の人事・服務、学校の学習指導、学校教育や社会教育等の調査研究・研修、図書館・博物館など

- ・教育政策課
- ・教育改革推進課
- ・学校施設課
- ・図書館・博物館
- ・指導課・学務支援課
- ・教職員課・各学校 など

STAFF VOICE
P.13へ

行政委員会(事務局)

行政の中立的な運営を確保するため、市長から独立した地位・権限を有する組織

- ・監査事務局
- ・人事委員会事務局
- ・選挙管理委員会事務局
- ・農業委員会事務局

会計総室

現金・有価証券等の出納保管・記録管理、支出関係書類の審査、決算の調製など

都市政策研究所

都市政策の調査・研究・情報収集・蓄積・発信、職員の政策形成能力向上のための研修など

※令和6年(2024年)4月1日現在

ORGANIZATION

市民の皆様が一番近い場所

市役所は国や県に比べ、より住民生活に密接に関わる仕事が多いのが特徴です。

例えば事務職では、市役所本庁や区役所等での窓口業務、税務部門での外勤業務、福祉部門での相談指導業務などがありますが、どの局、どの職種においても住民生活に密接に関わり、住民と接する機会が多い点が特徴です。

また、市政全般の企画、開発、予算編成、調査、研究部門など多種多様な仕事があります。

各職種のご紹介

- ・事務職 **P.9へ**
- ・社会福祉職 **P.10へ**
- ・心理相談員
- ・技術職(土木) **P.11へ**
- ・技術職(建築) **P.11へ**
- ・技術職(機械) **P.12へ**
- ・技術職(電気) **P.12へ**

- ・技術職(化学)
- ・技術職(農業)
- ・技術職(水産)
- ・技術職(造園)
- ・文化財専門職
- ・学校事務職 **P.13へ**
- ・獣医師

- ・薬剤師
- ・管理栄養士
- ・保健師 **P.10へ**
- ・助産師 **P.14へ**
- ・学芸員
- ・保育士 **P.13へ**
- ・看護師 **P.14へ**

- ・臨床検査技師
- ・理学療法士
- ・言語聴覚士
- ・給食栄養士
- ・消防職 **P.14へ** など

先輩職員の声をご紹介します。
各ページをご覧ください。

※P9～14「STAFF VOICE」、P15～16「LIFE STORY」、P17「WORK LIFE BALANCE」の職員の所属等は、取材当時の内容です

STAFF VOICE .1

センパイ職員の声

・INTERVIEW

熊本市から、県全体を元気に！



村上 瞬

平成23年度 採用
政策局 総合政策部
国際課 主任主事

WORK

「国際交流会館」運営に関する事業内容・経営状況の精査や、海外（韓国、ASEAN等）との交流などを担当。姉妹都市との記念行事をはじめ様々な分野の交流の準備などを行っています。

事務職

MESSAGE

私が市職員になったのは、政令指定都市への移行や九州新幹線開業の時期。「熊本市から熊本全体をけん引する」という思いで働き始めました。今の職場では、市在住外国人の方や海外の方と接する機会が多く、自分の行動や発言1つで熊本市へのイメージが変わります。事前に相手国のことを調べたり、日々変化する国際情勢の情報収集が欠かせませんが、在住外国人と地域の方がともに暮らしやすい都市となるよう励む日々です。私たちの仕事は多岐にわたり、異動のたびにイチから学ぶ必要がありますが、それが市役所の仕事の魅力。様々な経験をしながら、熊本市、そして熊本全体を盛り上げましょう！

上質な生活都市の実現を目指す、職員たちの挑戦。

・INTERVIEW

現場の視点で寄り添う支援を！



鶴田 麗美

平成23年度 採用
健康福祉局 障がい者支援部
障がい保健福祉課 主任主事

WORK

知的・精神障がいによって金銭管理や契約ができない方の支援などを担当。障がいがある方の入院・入所先、自宅へ訪問するなどケースに応じた支援を行っています。

社会福祉職

MESSAGE

以前も福祉の仕事をしていたのですが、地域に多様な福祉的課題があることを感じ、もっと幅広い福祉分野の支援を行いたいと思い、市職員を志望しました。現在は障がいがある方の生活に関する相談や支援を行っています。時には人生にも深く関わる相談もあり、責任は大きいですが、少しでもお役に立てて感謝いただける瞬間が、一番嬉しいときです。社会福祉職は児童や高齢、障がいなど配属される福祉分野は多岐にわたり、現場から政策に携わる仕事などさまざまな経験ができます。仕事を通じて自分自身の成長も実感でき、社会福祉のスキルをより幅広くいかすことができる場所です。

・INTERVIEW

“熊本市で送る人生”をより良いものに！



田中 万莉

平成23年度 採用
中央区役所 保健福祉部
保健子ども課 主事

WORK

親子健康手帳交付、乳幼児の健康診査の実施、各種母子保健サービスや予防接種、がん検診のご案内など、赤ちゃんからお年寄りの方まで健やかな生活をサポートしています。

事務職

MESSAGE

私が生まれ育った熊本市は、豊かな自然と歴史、新しいまちを持ち活気ある都市。営利を問わず地元に貢献したい、そして市の魅力を発信したいとの思いで市職員を志望しました。今の部署では窓口などで直接、市民の方と接する機会が多く、お一人おひとりの悩みや相談が解決に繋がると嬉しくなります。また、市役所で行う手続きを通して、人生の節目に訪れるライフイベントのサポートができるというのも、市役所の仕事の大きなやりがいです。市職員の業務は多岐にわたりますが、どれも市民の生活につながっています。「住みよい都市に、より良い生活に！」という熱意をいかせる仕事です！

保健師

MESSAGE

県外出身ですが、大学入学を機に住み始めた熊本市が大好きになりました。熊本市は人工透析患者が多いと知り、「大好きなまちで一人でも多くの人の健康を支えたい」と本市の保健師として働くことを志望しました。行政で働く保健師が最も大事にしているのは、住民の健康です。そのため区役所での面接相談だけではなく、自宅への訪問をしたり、本人の状況にあった支援や健康を切り口としたまちづくりを行っています。市には現在、約150名の保健師がおり、保健分野だけでなく福祉分野など様々な分野で活躍しています。優しく、活力のある先輩たちと一緒に、住民の健康づくりに取り組みませんか？

・INTERVIEW

“住民の健康”をとことん支える！



川口 由美

平成26年度 採用
北区役所 保健福祉部
保健子ども課 技師

WORK

幼児健康診査での保健指導や赤ちゃん訪問、大人の健康診断後の保健指導や家庭訪問など、地域住民の健康維持・増進に取り組んでいます。校区ごとに担当保健師がいるのも熊本市の特徴。

STAFF VOICE .2

センパイ職員の声

・ INTERVIEW

安心して暮らせるまちへ復旧を！



鎌田 早希

平成16年度 採用
都市建設局 都市政策部
震災宅地対策課 主任技師

WORK

熊本地震で被災した宅地の復旧支援を行っています。一定の条件を満たす擁壁工事を公共事業として支援し、相談・申請受付・書類審査・現場確認・維持管理などに取り組んでいます。

MESSAGE

地元で高潮災害を受けたとき、自身も被災者でありながら復旧活動に取り組む自治体職員の姿に憧れ、女性の土木職も活躍しているという熊本市職員を志望しました。現在の仕事は熊本地震からの復旧に関わるもの。地震直後は被災宅地危険度判定などを行ったのですが、市民の不安や悲しみを直に感じました。その後、公的な復旧支援制度が整ったことで、利用者からは、感謝の言葉を頂くことも。自分の土木のスキルを、直接的に市民に寄り添いながら臨機応変にいかし、生活の向上に直結させられる。そんな仕事にやりがいを感じる日々です。ぜひ熱い使命感を持って、安心安全なまちづくりの力になりましょう！

土木
／
技術職

・ INTERVIEW

永く市民に愛される建物を！



窪田 雄一

平成23年度 採用
都市建設局 建築住宅部 営繕課
建築保全室 主任技師

WORK

建築職や電気職の職員と連携して、行政施設や文化施設などの長寿命化計画を策定しています。また、各施設の小規模工事や修善の相談対応、建築物の情報管理なども行っています。

MESSAGE

以前は民間企業に勤務していましたが、故郷・熊本市で、人の暮らしに直接的に関わる環境でこれまで培ってきた知識やスキルをいかしたいと思い、市職員を志望しました。機械職は建築設備・プラント設備・上下水道設備など様々な担当部署があり、業務も多種多様。驚くほど幅広い知識・スキルが身につきます。今、私が携わる施設の長寿命化計画も、市にノウハウがない難しい仕事ですが、その分貴重な経験としてやりがいを持って臨んでいます。何より、自分の周りの人々のために働いているという意識は、この仕事の大きなモチベーションになっています。

機械
／
技術職

建築
／
技術職

・ INTERVIEW

建物づくりから、豊かなまちをつくる！



宮坂 龍

平成25年度 採用
経済観光局 観光交流部
新ホールマネジメント課 主任技師

WORK

「熊本市計画桜町地区第一種市街地再開発事業」で整備される「熊本城ホール」の設計協議、工事出来形の確認、補助金申請などを担当し、2019年12月開業を目指しています。

MESSAGE

以前は民間企業で構造計算に関わる仕事をしていましたが、もっと広く建築を知りたいと考えようになり、自治体職員を志すようになりました。現在は、故郷熊本の復興重点プロジェクトのひとつである「熊本城ホール」整備に携わっており、たくさんの人に親しまれる施設となるよう日々励んでいます。自ら計画に携わった建物が多くの人の手で形を成していくことは特別な喜びであり、やりがいを感じています。建築職の業務はその他にも建築確認、市有建築物の設計・施工監理、住宅政策など多岐にわたります。建築が、様々な形でまちに還元されていく。そんな自治体ならではのやりがいを、ぜひ感じてみませんか？

電気
／
技術職

・ INTERVIEW

電気技術を人のためにいかす！



杉水 康真

平成22年度 採用
都市建設局 建築住宅部
設備課 主任技師

WORK

公共建築物を新改築する際に、建築部門と一体になって電気設備工事に関する設計（図面作成、工事費積算）、施工監理などを行っています。熊本地震の際は復旧工事も行いました。

MESSAGE

民間企業への就職も考えていましたが、生まれ育った熊本市をもっと盛り上げたいと思い、市職員を志望しました。電気職の配属先は情報やごみ処理・上下水道・市電に関する部署など多岐にわたり、現場作業、事務処理など業務内容も様々です。それぞれ専門知識が必要ですが、研修や先輩職員の育成支援があり、新たな出会いや発見が自分を成長させてくれます。電気専攻の学生は学んできた電気の知識をいかせる仕事がしたいという方が多いと思います。「市民の幸せのため」という目的のために知識や能力を発揮したいと思う方は、ぜひ一緒に特別なやりがいを感じて働きましょう！

STAFF VOICE .3

センパイ職員の声

・ INTERVIEW

子どもの今と未来を守る！



才所 史佳

平成27年度 採用
教育委員会事務局 学校教育部
熊本市立田迎西小学校 事務職員

WORK

学校運営に関すること、教職員の給与・福利厚生関係、学校配当予算や教職員出張旅費の管理・執行、教育環境の整備、窓口業務などを行っています。学校行事にも学校職員として参加します。

学校事務職

MESSAGE

小学生の頃、優しく声を掛けてくれた事務室の先生たち。その姿に憧れて、生まれ育った熊本市で学校事務職を志望しました。学校の事務室といえば、事務仕事だけという印象かもしれませんが、実際は先生と校舎内を点検したり、子どもたちと一緒に活動することも。事務室を訪れる子どもや先生との何気ない会話からもヒントを得ながら、多種多様な業務を迅速にこなす学校事務職員は、まさしく緑の下での力持ちです。大切な義務教育の9年間に支える重責も感じますが、子どもの明るい笑顔が日々の活力になります。未来を担う子どもたちが、安心して安全に学び・育つ環境づくりが私たちの使命です。

上質な生活都市の実現を目指す、職員たちの挑戦。

・ INTERVIEW

母子の心のよりどころをつくる！



吉岡 香織

平成27年度 採用
熊本市民病院 看護部
技師(助産師)

WORK

熊本地震前は産婦人科に所属。地震後はNICU(新生児病棟)で、早産児や低出生体重児、疾患を持って生まれた子の看護や両親への育児支援、授乳の介助などを行っています。

助産師・看護師 看護職

MESSAGE

県外の病院で助産師として働いていましたが、自分が育った熊本市への地域貢献とスキルアップを図りたいと思い、熊本市民病院を志望しました。当院は総合周産期母子医療センターとして、県下の母子医療の最後の砦の役割を果たしています。私が所属するNICUには様々な疾患を持った児が入院しており、親と離れ小さい体で懸命に生きる姿にこちらも元気をもらいながら励む日々。ここで専門的な経験を積み、スキルをいかすことで、熊本市で安心して出産・育児ができる母子の“心のよりどころ”づくりに繋がるはずです。地震の痛みを乗り越え新しくなる市民病院*で、熊本市の医療を共に支えましょう！ ※2019年10月開院

・ INTERVIEW

保育士

「保育士」の枠を超えて活躍する！



平田 朋子

平成24年度 採用
健康福祉局 子ども未来部
保育幼稚園課
熊本市立白山保育園 主事

WORK

市立保育園で4歳児クラスの担任をしています。運動会などの行事だけでなく、日々の遊びで季節感や年齢・発達、子どもの気持ちを意識し、子どもの育ちがより良くなるように努めています。

MESSAGE

もともと、歴史や土地柄に惹かれて気になっていた熊本市。就職活動時は熊本市が政令指定都市になるタイミングでした。熊本市には公立保育園が多く、保育士として幅広い分野で働くことができると思い、県外から志望しました。今は保育園でのクラス担任として、子ども一人ひとりの個性に寄り添いながら働く毎日。公立保育園の場合、職場異動があるので、先輩や同僚とのつながりが広がっていくことも魅力です。加えて、保育園等職員に向けた研修企画にも携わるなど、園外でも様々な分野での仕事を経験できています。保育士としての活躍の場が多いことは、熊本市ならではの魅力です！

消防職

MESSAGE

中学生のとき、消防車に乗る女性隊員を見かけたことが強く印象に残っており、生まれ育った熊本市で、家族や友人、多くの人を守りたいと、熊本市消防局を志望しました。消防の仕事は、消火や救急に加え、火災予防や指令業務、車両管理、広報と様々な業務があり、全てが市民の安心安全に直結するやりがいのある仕事です。いつ起きるか分からない災害に備えて緊張と戦う日々ですが、市民の方から「ありがとう」の言葉を頂くと、厳しい訓練が報われます。熊本地震を経験した熊本市職員にとって、防災は切っても切れないこと。私たちがいるだけで「安心」と思ってもらえる、そんな存在でありたいと思います。

・ INTERVIEW

安心感を与えられる存在に！



永田 友己奈

平成22年度 採用
消防局 北消防署
警防課 消防士長

WORK

火災現場や事故現場の第一線で消火や救助・救急等の災害現場活動、タンク車や梯子車の運転及び機関操作を行っています。災害に備えた訓練や、消防訓練の立会い、デスクワークも意外と多いです。



EPISODE

法学部で行政を学んでいた大学3年次、市役所のインターンシップに参加しました。そこで「市民に寄り添い、まちづくりを行う」仕事に惹かれ、就職活動は市役所1本に。地元ではなく熊本市を目指したのは、大学時代に暮らした熊本市が大好きになっていたからです。

入庁後は納税課、河川課、土木総務課、人事課、現在の労務厚生課と勤めました。異動の度に業務がガラリと変わりますが、こんなにも多様な仕事を経験できるやりがいはい大きいです。現在は、初任給や昇給など職員の給与制度の設定を担当。人事評価を給与へ反映させることも業務の1つです。どんな制度にすれば「職員がもっとやる気を出せるか」「実力に応じた評価がなされるか」を模索する日々です。今の部署で感じたのが、市職員として選べるキャリアの多様性です。上を目指して昇任試験に挑戦したり、私生活とのバランスをとったり…。男女問わず勤務実績や能力に応じて、正当な評価が受けられる場所だと実感しています。

私自身、2人の子どもの出産・育休を経て子育て真っ最中。女性はキャリアの中で「母親と仕事、どちらを選ぶか」の選択にさらされがちですが、私は「どちらも選んで、大事にできている」と胸を張って言えます。仕事一辺倒だった自分が「意外に家事や育児も好きだった」と発見できたのは、職場のサポートや制度に助けられたおかげ。自身の人生を充実させることが、巡り巡って大好きな熊本市の力にもなる。そう思いながら、忙しくも充実した日々を過ごしています。

Q1. あなたが思う熊本の好きなのところはどこですか？

野菜がおいしいところ。
住みやすさがクセになります。

Q2. 退庁後や休日の過ごし方は？

休日は子どもたちと、
行ったことのない公園みつけ。

Q3. 好きな音楽や映画は何ですか？

子どもたちとミニオンズ鑑賞会。
(家でも、車でも…)

井上 由梨香

福岡県出身
平成17年度 採用
総務局 行政管理部
労務厚生課 参事



森本 智和

長崎県出身
平成26年度 採用
都市建設局 土木部
震災土木施設対策課 技術参事

Q1. あなたが思う熊本の好きなのところはどこですか？

何でもある!!

Q2. 退庁後や休日の過ごし方は？

自転車のトレーニングや
料理(特に蒸製)にハマっています。

Q3. 好きな音楽や映画は何ですか？

昔は洋画をよく見ていましたが、
今は、子供とキッズ向けばかりです(笑)

公私ともに、新しい出会いに満ちている



EPISODE

私は長崎出身で、熊本の大学に進学し建築を学びました。卒業後は地元で橋の設計・建設などを行う企業に勤めて10年。ふと、大学・大学院時代を過ごした熊本市を思い出しました。妻の実家も熊本にあり、縁深い熊本で暮らしたいと市職員を志望しました。

入庁後、2年余は東部土木センターで道路の維持管理を担当し、現在は熊本地震で被災した道路や橋の復旧に携わっています。国への補助金申請や設計、施工管理などが主な業務。土木系は大学や前職で経験がなかったので、新しい学びに励む毎日です。行政の仕事＝杓子定規なイメージだったのですが、実際は仕事の正確性は求められつつも、必ずしもマニュアルありきではないことが意外でした。私も橋の復旧などでは経験を生かし、効率的な作業や復旧後の維持管理まで見据えた補修などを提案。慣例に加えて外部からの目線を生かして業務に励んでいます。復興に直結する業務であることも、やりがいに繋がっています。

市職員として働く今、私生活も充実しています。3人の子どもたちと遊ぶ時間も取ることができますし、熊本で新たに自転車に乗り始め、自宅でトレーニングしたり休日にレース出場がてら家族で遠方へ出かけることも。新築した家の薪ストーブで料理をするのが、今一番の楽しみです。市民に貢献できる仕事に、充実した私生活。公私ともに日々、新しいやりがいや楽しみが生まれる今の生活に、とても満足しています。

WORK LIFE BALANCE

ワーク・ライフ・バランス

男性の育児参加も当たり前！

妻が第二子を出産する際、配偶者分娩休暇3日、男性職員の育児休暇5日、さらに週休や年休を加えて16連休を取得しました。その後も1カ月ほど育児休業を取得して職場復帰しました。上の子がまだ2歳で手がかかる年齢。上記の制度によって妻の産前産後のケアや、上の子の保育園送迎、買い出しなど、育児や家事を両立させることができました。妻が職場復帰したのは育児時間も取得する予定です。私が所属する班は職員2人体制で休業取得が難しいかと思ったのですが、上司に相談すると他の班にも協力してもらえました。制度に加えて職員の協力体制が整っているため、子育て世代や高齢の親を持つ職員もワーク＆ライフのバランスよく働けると思います。



岩下 優樹
平成15年度採用
健康福祉局 保健衛生部
動物愛護センター 主任主事

いきいきと活躍できる
職場環境づくり。



熊本市では、性別にかかわらず、働きやすい職場環境を整える努力を続けています。仕事と家庭生活を両立できる職場環境があつてこそ、市民のための業務を行えると考えています。

家事育児も仕事も大事にできる環境

私は現在の職場で2人出産。長期にわたる産休・育休の取得で「迷惑をかける」と心配でしたが、職場のみんなが快く対応してくれありがたかったです。職場復帰後は育児時間(1日2回以内・90分以内取得可)を朝の8時半～9時半に取得しています。保育園の準備や家事などに充てられるこの1時間は、子どもたちと接して保育園での話も聞ける、貴重な時間でもあります。その分、職場では限られた時間内で業務を行うプレッシャーもありますが、業務量の調整なども配慮してもらえてありがたいです。私自身子育てに対する不安がありましたが、周囲のサポートのおかげで何とか毎日をご過ごしています。公私ともに大切にでき、充実した日々を送れています。



村上 祥子
平成23年度採用
健康福祉局 福祉部
高齢介護福祉課 主任主事

支援制度

配偶者分娩休暇

男性職員が、配偶者の出産をサポートするための特別休暇。出産予定日の前2週間～出産翌日2週間以内で、3日以内取得可。産院への送迎日＋出産当日などに利用できる。

育児短時間勤務

勤務パターンを5種類から選べる。例えば「土日を週休日とし、1日あたり3時間55分(週19時間35分)勤務」など。

※【参考】令和4年 熊本市職員(教職員除く)の合計特殊出生率 1.98(令和4年 全国平均:1.26)

※令和6年(2024年)4月1日現在

育児時間

3歳の誕生日の前日まで、育児のため1日のうち2回以内、90分以内(1回少なくとも30分)で取得可。例えば、「45分＋45分で1日2回」取得する方法と、「30分のみ1回」など選べ、保育園の送迎などにも利用できる。

育児等による早出遅出勤

勤務パターンを8:00～16:45に繰上げ、又は9:15～18:00に繰下げなど5種類から選べる。

時間外勤務制限

早出・残業等(時間外勤務)の免除を請求できる。

部分休業・子育て支援時間(New)

勤務時間の始め又は終わりに、2時間の範囲内で勤務しないことができる。夫婦とも市職員の場合、それぞれ2時間以内で取得でき、同じ時間帯でも可。令和6年度から子の対象を小学6年生まで拡大(障がいがある子は18歳に達する3月31日まで)

深夜業の制限

深夜勤務(午後10時～午前5時)の免除を請求できる。

待遇・勤務条件

給料

採用された場合の標準的な初任給月額

※学歴・職歴等により、別途算定される場合があります。

試験区分	職種	初任給月額
大学卒業程度	事務職・学校事務職・社会福祉職・保健師・心理相談員・技術職・文化財専門職・学芸員(4年制大学卒業)	204,500円
	助産師(4年制大学卒業)	232,700円
	獣医師・薬剤師(6年制大学卒業)	218,700円
短期大学卒業程度	看護師(短期大学3年課程卒業)	225,800円
	理学療法士(短期大学3年課程卒業)	195,300円
高等学校卒業程度	保育士・給食栄養士(短期大学2年課程卒業)	185,400円
	事務職・学校事務職・技術職	171,300円
消防職	消防職(大学卒業程度)	212,500円
	消防職(高等学校卒業程度)	181,400円
社会人経験者	事務職・技術職(大学卒業・採用時30歳・8年勤務実績の場合)	250,000円
	動物専門職(大学卒業・採用時30歳・8年勤務実績の場合)	250,000円

諸手当

給料のほか、支給要件に応じて、以下の手当が支給されます。

扶養手当	配偶者 6,500円 その他扶養親族に応じて支給
住居手当	上限額 27,000円
通勤手当	上限額 55,000円
期末・勤勉手当	合計4.5月分、年2回支給(6月、12月) ※採用初年度は合計2.925月分

勤務時間・休暇等

勤務時間	原則、月～金曜日 8:30～17:15 (土日祝日、年末年始休み) ※業務に支障がなければ、7時30分～10時00分の間30分単位の勤務時間の繰上げ・繰下げが可能 ※職種や勤務場所によって異なる場合あり
年次有給休暇	1年につき20日(4月採用は15日)
産前産後休暇	各々8週間
育児休業	養育しようとする子が3歳に達する日の前日まで
その他	夏季休暇、結婚休暇など各種休暇制度あり

※いずれも令和6年(2024年)4月1日現在の内容です。

熊本市の職員成長・育成方針

時代の変化や市政の課題に、的確に対応できる知識・能力を持った、政令指定都市にふさわしい職員を育成するとともに、成長を支援します。

目指すべき職員像

「自ら考え、自ら見直し、自ら行動する職員」

備えるべき4つの行動姿勢(志向)



市民志向

- ☒ 市民の利益を第一に考え行動する
- ☒ 公平・公正な市民サービスを提供する
- ☒ 人権意識を持ち、誠意ある応対をする



改革志向

- ☒ 最高の成果をめざし考え仕事をする
- ☒ 未来を想像し実現への創意工夫をする
- ☒ 失敗を恐れず前向きにチャレンジする



自立志向

- ☒ 自ら学び、成長する
- ☒ 積極的に自分事としてとらえる
- ☒ 自分の考えを持ち仕事をする



チーム志向

- ☒ 目標を共有し一丸となる
- ☒ つながりあいチームとして機能する
- ☒ チームとして個々の特性を活かす

成長を支援する取組

1. キャリア形成

多様な職務経験の機会提供、専門的な知識・技能を有する職員の育成、公平・公正な人事評価と評価結果の活用、主体的なキャリア形成の支援

2. 職員研修

自己研鑽・自己啓発の活性化、職場研修の活性化、効果的な研修の計画及びその実施

3. 職場環境づくり

働きがい、働きやすさにつながる環境づくり、組織風土・文化の変革



採用後の配属・異動・昇任は
どのようになりますか？

最初の配属の後、概ね3～5年サイクルで人事異動がありますが、配属や異動は職員の職種・適性・希望・業務の必要性などを総合的に考慮して行われますので、必ずしも希望どおりの職場に配属されるとは限りません。また、基本的には熊本市内の職場の異動ですが、市外の団体などへの派遣や研修により転勤となることもあります。昇任は、学歴・性別等に関係なく勤務実績と能力に基づき行います。(主査級・課長級への昇任は、一部の職種を除いて昇任試験制度があります。)



どのようにして、
市職員を採用するのですか？

職員採用試験に合格した方が採用候補者名簿に登録され、各任命権者から採用されることとなります。(ただし、職種により異なる場合があります。)



【採用試験情報】
最新の採用試験情報は、熊本市ホームページに掲載しています。
◀詳しくはこちら

熊本市役所 採用

検索